

第142回日本獣医学会学術集会（平成18年度秋）開催案内（第2報）

会長：那 須 哲 之
(山口大学)

第142回日本獣医学会学術集会を下記要領により本年9月、山口大学において開催いたします。維新のふるさと山口の学会に多くの会員の皆様が参加していただき相互の研究交流が深まることを期待いたします。

記

1. 期 日：平成18年9月22日（金）一般口演
23日（土）一般口演
24日（日）一般口演その他
 2. 会 場：山口大学吉田キャンパス
(山口市吉田1677-1, 083-933-5899, <http://www.yamaguchi-u.ac.jp/index.html>)
 3. 連絡先：〒753-8515 山口市吉田1677-1
山口大学農学部獣医学科内
第142回日本獣医学会学術集会事務局
TEL/FAX: 083-933-5899
E-mail: jsvs142@yamaguchi-u.ac.jp
ホームページ URL : <http://ds0.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~jsvs142/index.htm>
 4. お知らせとお願い：
 - 1) 参加者の皆様へ
 - (1) 本学術集会のプログラムは、第142回日本獣医学会学術集会ホームページ上に公開します。
 - (2) 総合受付は、山口大学農学部玄関（第1受付）と山口大学学生会館（第2受付）の2箇所あります。受付開始は、9月21日（木）は15：00から、22日（金）と23日（土）は、同じ場所で8：00から開始します。
 - (3) 事前登録されなかった方は、総合受付で参加費10,000円（講演要旨集代を含む）を納入して、参加章と講演要旨集をお受取りください。
 - (4) 学生の方は、学生証を提示して参加費2,000円（講演要旨集を含まない）を納入し参加章をお受取りください。
 - (5) 会期中は必ず参加章を着用して会場にお入り下さい。総合受付に名札吊り下げを用意しますのでご利用下さい。
 - (6) 会場での呼出は一切しませんが、掲示板等を総合受付に準備する予定です。
 - (7) 会場内での写真撮影および携帯電話の使用はご遠慮ください。また、会場に入る際には、携帯電話の電源を切るかマナーモードにしてください。
 - 2) 演者の方へ
発表時間は発表7分・討論3分です。「日本獣医寄生虫学会」は発表8分・討論3分、「獣医繁殖学分会」及び「日本比較薬理学・毒性学分会」は発表8分・討論4分です。
一般講演は各会場ともパソコンと液晶プロジェクター1台による口頭発表で行います。演者は発表の10分前に次演者席にお座り下さい。当方のオペレーターが演題のファイルの開閉を担当します。演者はスライドの前進等を演台のマウスでクリック操作して下さい。
- <ソフトウェア環境とCD-ROM送付方法>
- ①ソフトウェアはPower Point 2003（Viewer）を使用しますので、ファイルはPower Point 97以降のバージョンで作成してください。

②演者はスライドファイルを焼き付けたCD-ROMを9月6日(水)必着で、封筒に「CD-ROM 在中」と明記の上、破損しないように下記の宛先に送付して下さい。

〒753-8515 山口市吉田1677-1

山口大学農学部獣医学科内

第142回日本獣医学会学術集会事務局

「○○○○○学会あるいは○○○○○分科会」

③作成したファイルは、必ずPowerPoint Viewer 2003での動作を確認し、CD-ROMを送付して下さい。Viewerは、Microsoft社のホームページから無料でダウンロードできます(学会ホームページにURLを記載し、リンクがはってあります)。ただし、Macintoshを使用して作成したファイルをViewerで表示する際には、画像等の表示が制限されて動作確認ができない場合もありますので注意してください。なお、CD-ROM送付後、スライドの内容変更は受け付けませんので、発表の際に口頭で修正して下さい。

④ディスクの印刷面には直接油性ペン等で、「分科会名、演題番号、発表者氏名」を必ず記入して下さい(タックシール等は使用しないで下さい)。なお、CD-ROMへファイルを保存した後、もう一度他のコンピュータでViewerを使用してファイルが正常に動くことを確認することをお勧めします。フォントの関係上、作成コンピュータ以外で正常に表示されない場合があります。

⑤CD-ROMは返却しませんので、バックアップを必ず保存して下さい。パソコン内のデータ及びCD-ROMは当方で責任を持って処分します。

⑥送付前に、ファイルのウイルスチェックを必ず行ってください。

<スライド作成上の留意点>

①スライドのサイズ指定は「画面に合わせる」を選択して下さい。

②スライドの日本語フォントはMSゴシック、MS明朝、MS Pゴシック、MS P明朝に限定します。英数字用フォントも同様ですが、ギリシャ文字用フォントにはSymbolも使用できます。

③動画は使用できません。

④以上のような統一した環境下であっても、作成したパソコンでない限り、改行やレイアウトのズレが若干生じる場合があることを了承して下さい。

3) 座長の皆様へ

10分前には必ず会場へお入り下さい。予定の時間に終了するようにご配慮下さい。

5. 託児室の開設

学会期間中(9月22日～9月24日)会場内に託児室を開設します。利用料金は、子供一人・半日当たり1,500円(兄弟で利用の場合は二人目から半額)です。利用を希望される方は、平成18年8月18日までに下記担当者にご連絡ください(当日の食事等を含めて)。

担当者：獣医学会保育室利用者の会事務局

吉井 紀代(動衛研) noriyo@affrc.go.jp

吉岡 都(動衛研) miyako@affrc.go.jp

なお、獣医学会内保育室利用の詳細については、下記のHPをご参照下さい。

「日本獣医学会の保育室へ行こう(<http://www.k3.dion.ne.jp/~hoiku/index.htm>)」

6. 公開セミナー「動物介在療法・活動・教育の現状と未来」

主 催：私立獣医科大学協会・動物介在療法教育研究委員会

日 時：9月24日(日)10:00～12:00

会 場：第1会場

総司会：樋口 誠一(北里大学)、湯川 眞嘉(日本大学)

- (1) 「動物介在教育プログラムとは—発達心理学の観点から—」
柿沼 美紀 (日本獣医生命科学大学)
- (2) 「広汎性発達障害に対するイヌを用いた発達支援の実施とその効果—行動および心理尺度による検討—」
椛島 大輔 (麻布大学)
- (3) 「動物介在に利用する動物について」
湯川 眞嘉 (日本大学)
- (4) 「動物介在療法専門家レベルと資格基準として求められるもの」
樋口 誠一 (北里大学)
- (5) 総合討論

7. 臨床分科会主催シンポジウム「ガンはどこまで治せるようになったか—先端的治療法開発の現状を探る—」

- 主催：臨床分科会 (小動物)
日時：9月23日 (土) 13:00 ~ 15:30
会場：第3会場
座長：田浦保穂 (山口大学), 松田 浩珍 (東京農工大学)
1. 革命的ガン治療の実際 (シンポジウム企画主旨)
松田 浩珍 (東京農工大学大学院共生科学技術研究院)
 2. KIT ミュータントからKIT 標的薬によるヒトGISTの治療へ
北村 幸彦 (大阪大学医学部名誉教授, 塩野義製薬顧問)
 3. 白血病の適切な治療のために何が必要か
中畑 龍俊 (京都大学大学院医学研究科)
 4. 頭頸部癌に対する超選択的動注化学療法
古阪 徹 (日本大学医学部)
 5. イヌ肥満細胞腫の先端的治療法確立に向けて
田中 あかね (東京農工大学大学院共生科学技術研究院)
 6. 総合討論

8. 関連集会

開催日	関連集會名	開催時間	会場
9月21日	国公立大学獣医学協議会	10:00 ~ 12:00	会議室1
	全国大学獣医学関係代表者協議会	13:00 ~ 16:00	会議室1
	日本獣医学会常任理事会・理事会	16:00 ~ 19:00	会議室1
	私立獣医科大学協会協議会	10:00 ~ 12:00	会議室2
	日本獣医寄生虫学会幹事会	16:00 ~ 17:00	会議室2
	日本実験動物医学会教育委員会	15:00 ~ 17:00	会議室3
	日本獣医病理学会理事会	19:00 ~ 21:00	防長苑
	獣医病理学教員交流会	17:00 ~ 21:00	翠山荘
9月22日	日本獣医病理学会総会 及び 日本獣医病理学専門家協会 (JCVP) 総会	11:00 ~ 12:00	第1会場
	日本獣医学会評議員会	12:00 ~ 13:00	第1会場
	日本実験動物医学会教育講演	16:00 ~ 18:00	第2会場

	私立獣医科大学協会獣医臨床教育 担当者会議	17:00～19:00	第3会場
	日本獣医寄生虫学会評議員会及び総会	17:30～18:30	第4会場
	獣医生理・生理化学教育懇談会	17:00～19:00	第8会場
	獣医繁殖学分会評議員会	11:00～12:00	会議室2
	獣医学教育協議会・準備会	14:00～16:00	会議室2
	獣医繁殖学分会国際交流委員会	16:00～17:00	会議室2
	日本獣医学会誌編集委員会	18:00～20:00	西の雅常盤
9月23日	獣医繁殖学分会総会	11:00～12:00	第2会場
	獣医繁殖学教育協議会 及び 獣医繁殖学分会賞審査委員会	16:00～18:00	第2会場
	獣医薬理学・毒性学若手勉強会	9:00～10:20	第5会場
	日本比較薬理学・毒性学教育研究集会 及び拡大評議員会	10:30～12:00	第5会場
	実験動物医学専門医の会	13:00～15:00	第5会場
	日本実験動物医学会学術集会委員会	16:00～18:00	第5会場
	日本獣医解剖学会理事会	12:00～13:00	第9会場
	日本獣医解剖学会総会	15:10～16:10	第9会場
	春期学術集会企画委員会	10:00～12:00	会議室1
	日本獣医学会賞選考委員会	15:00～17:00	会議室1
	日本実験動物医学会理事会 プログラム委員会	10:00～12:00 13:00～15:00	会議室2 会議室2
	日本獣医解剖学会懇親会	18:30～	ホテルタナカ
9月24日	獣医放射線学教育研究会	10:00～12:00	第2会場
	全国家畜病院運営協議会	14:00～16:00	第2会場
	動物サイトカイン研究会	9:00～12:00	第3会場

11. 宿泊・交通および観光のご案内

JTB 山口支店が取扱っています。これらに関する諸情報は、本学会ホームページの「宿泊・昼食案内」に掲載されていますのでご利用下さい（受付締切り 8 月 25 日）。

12. 日本獣医解剖学会奨励賞候補者の募集について

第 142 回日本獣医学会学術集会の際、日本獣医解剖学会では奨励賞選考方法内規に従い、奨励賞（一般部門 1 名および学生部門 1 名）の候補者を募集いたします。応募を希望される方は、日本獣医解剖学会奨励賞選考内規に従って、下記によりご応募して下さい。

1) 応募資格

(1) 一般部門

- ①日本獣医解剖学会に、1年以上の会員歴を有する者。
- ②日本獣医解剖学会に発表する本人であること。
- ③獣医解剖学の進歩に寄与する研究を行い、将来の発展に期待しうる若手研究者（35歳未満）で、大学および大学院に所属する者にあつては、職員、大学院生・研究生あるいはポスドクとして研究に従事している者あるいは国公立および民間研究機関・企業に所属する者。

(2) 学生部門

- ①日本獣医解剖学会に所属する学部学生。
- ②日本獣医解剖学会に発表する本人であること。

2) 応募者は、講演要旨と本人略歴（体裁自由、会員歴明記）を添えて、文書あるいはメールにより、選考委員長宛に申請してください。

3) 応募締め切りは 2006 年 8 月 31 日。

〒753-8515 山口市吉田 1677-1

山口大学農学部獣医学科

日本獣医解剖学会奨励賞選考委員長 木曾康郎（山口大学）

E-mail: ykiso@yamaguchi-u.ac.jp

13. その他： 本学術集会に関する諸情報は、本学会ホームページ

（<http://ds0.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~jsvs142/index.htm>）に掲載されていますので必ずご覧下さい。そこに掲載されていない事項については、**本学術集会事務局**へお願いします。

FAX: 083-933-5899

E-mail: jsvs142@yamaguchi-u.ac.jp